

# ふれあい

せいかつ い

しあわ

高花平小学校 学校だより  
No. 21  
平成 28(2016)年 11月-3  
☎ 321-3040, 320-2074

## ふつうの生活, 生きていること, それだけで幸せ, ありがたいことなんだ…

しゅうがくりょこう おお まな ねんせい  
～ 修学旅行で, 多くのことを学んできました (11/17-18, 6年生) ～

にちめ にしのみや こうべ  
(1日目 西宮・神戸)

### キッザニア甲子園

さまざまな仕事体験をし, **自分の将来・夢**を考えました。いつもなら大混雑なのに, 今年は, 学校は高花平だけで「貸切り状態」でした。

### 阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター

災害の恐ろしさを体感し, 多くの人々が突然に命を失った事実を知りました。

「ふつうの生活ができ, 生きているだけで **幸せ**なこと, **ありがたいことなんだ…**」とも思いました。

語り部さんからは, 「**子どもにもできることはある。助けられる人から, 助ける人に**」という話も聞きました。(※きっと, 子どもたちは, けんかやいじめなどで“他人を傷つけること”の愚かさを, 逆に“助け合い 支え合う大切さ”を感じてくれた…と願っています)



### ハーバーランド・モザイク

夕食, 買い物。バイキングの夕食は, 大好評!! (「校長先生, いいところへ連れて来てくれてありがとうございます!」とお礼を言う子も…。いえいえ, こちらこそ。お腹いっぱいになりましたね)

ふつ かも きょうと  
(2日目 京都)

### 龍安寺

### 金閣寺

### 清水寺

### 二条城

教科書で学んだことを, 実際に見聞きして, **歴史・文化**をしっかりと感じました。

**すばらしい紅葉**, 多くの外国人観光客の姿も…。



しゅうがくりょこう

## 修学旅行で「おやつ」がないのは…

～ 高花平小では, 昨年の反省から「おやつなし」になりました。

- 半数近くの子が, 約束を守れなかった (時間・場所…)
- おやつでお腹がふくれ, 食べ残しが多かった。 ○車中で気分が悪くなる子が, 何人も…。
- 社会見学・自然教室など, 「学習の場」で, おやつは必要ない, などの理由からです。

ことし 今年は…

- ほとんど食べ残しがなかった。
- 車中で食べることがなかったので, 気分悪くなる子はいなかった。
- 車中で, にぎやかなおしゃべり・ゲームなどで, 楽しい時間がすごせた。

※事前に, 子どもたちにも説明しました。ほとんどの子は, わかってくれたと思います。

おんがくかい い

# 音楽会に行ってきました



ついに <sup>ほんばん</sup>本番の日がやってきました。

<sup>さんししょうがくこうおんがくかい</sup>三四年级音楽会が、<sup>ぶんかかいかん</sup>文化会館 <sup>だい</sup>第1 <sup>おこな</sup>ホールで行われました。音楽会は2日間、<sup>おんがくかい</sup>午前と<sup>ふつかかん</sup>午後の<sup>ごぜん</sup>2部構成となっており、<sup>たかはなだいらししょう</sup>高花平小は1日目の午前中、<sup>さいしよ</sup>最初のグループ（<sup>だい</sup>第1部）に入っていました。（\*<sup>ぜんたい</sup>全体では<sup>ぶこうせい</sup>4部構成）

<sup>かいじょう</sup>会場には、<sup>にんいじょう</sup>1000人以上の子<sup>こ</sup>どもたち、そしてたくさんの<sup>ほごしや</sup>保護者の方々が<sup>かたがた</sup>来場しており、<sup>らいじょう</sup>各学校<sup>かくがっこう</sup>の<sup>はつびょう</sup>発表が終わるたびに、<sup>せいだい</sup>盛大な<sup>はくしゅ</sup>拍手が起きていました。

<sup>おんがくかい</sup>音楽会・<sup>だい</sup>第1部は、<sup>ちゅうおしょうがっこう</sup>中央小学校の「<sup>すわだいこ</sup>諏訪太鼓」で始まり、<sup>うた</sup>歌や<sup>がっそう</sup>合奏など様々な<sup>さまざま</sup>発表がありました。<sup>たかはなだいらししょう</sup>高花平小の子<sup>こ</sup>どもたちも、<sup>じぶん</sup>自分たちの<sup>も</sup>持てる<sup>ちから</sup>力を十分に<sup>じゅぶん</sup>発揮した、<sup>はつき</sup>素晴らしい<sup>すば</sup>合唱<sup>がっしょう</sup>だったと思います。

<sup>じつ</sup>実は、<sup>ぜんじつ</sup>前日の<sup>さいしゅうれんしゅうご</sup>最終練習後、<sup>しどう</sup>ずっと<sup>しみずせんせい</sup>指導して<sup>かんどう</sup>くださった<sup>なみだ</sup>清水先生が、<sup>なが</sup>感動して<sup>すがた</sup>涙を流す姿も<sup>み</sup>見られました。これまでの<sup>れんしゅう</sup>練習の<sup>せい</sup>成果が<sup>いき</sup>一気に<sup>はなひら</sup>花開き、これまでで<sup>いちばん</sup>一番<sup>すば</sup>素晴らしい<sup>うたごえ</sup>歌声だったのです。

しかし、<sup>ほんばん</sup>本番の<sup>がっしょう</sup>合唱は、それ以上でした。どの子<sup>こ</sup>も100%以上の<sup>いじょう</sup>力を出し、<sup>ちから</sup>自分の<sup>だ</sup>限界を<sup>じぶん</sup>突破<sup>げんかい</sup>したような<sup>とっぱ</sup>気がしました。歌い終わった子<sup>こ</sup>どもたちは、<sup>おお</sup>大いに<sup>まんぞく</sup>満足したようで、その<sup>ひょうじょう</sup>表情には<sup>じゅうじつ</sup>充実感<sup>あらわ</sup>が表れていました。

<sup>ほんこう</sup>本校では、<sup>ねんせい</sup>5・6年生が<sup>おんがくかい</sup>音楽会に出場<sup>しゅつじょう</sup>することになっています。今年<sup>ことし</sup>は<sup>はじ</sup>初めての<sup>さんか</sup>参加でしたが、<sup>らいねん</sup>来年は<sup>ちが</sup>違います。一度、<sup>いちど</sup>本番を経験<sup>けいけん</sup>した子<sup>こ</sup>どもたち、<sup>こんかい</sup>今回より<sup>すば</sup>さらに<sup>えんそう</sup>素晴らしい演奏<sup>えんそう</sup>をしてくれる<sup>えんそう</sup>ことでしょう。

<sup>さいご</sup>最後になりましたが、<sup>あさはや</sup>朝早くから<sup>べんどう</sup>お弁当の<sup>じゅんび</sup>準備<sup>かいじょう</sup>をして<sup>あし</sup>いただいたり、<sup>はこ</sup>会場まで<sup>あし</sup>足を運んで<sup>ほごしや</sup>いただいたりした<sup>ねん</sup>保護者のみなさま、<sup>てんさい</sup>どうも<sup>てんさい</sup>ありがとうございます。〈<sup>5</sup>5年<sup>だ</sup>だより〉より<sup>てんさい</sup>転載

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

■「危ない」などの<sup>あぶ</sup>立て<sup>た</sup>看板<sup>かんばん</sup> ■「とまれ」の<sup>ろめん</sup>路面<sup>ろめん</sup>シール

■「とびだしぼうや」の<sup>かんばん</sup>看板<sup>かんばん</sup> ■「あいさつ運動」の<sup>うんどう</sup>ほり



等 <sup>など</sup>たくさんあります!!

ぜひ、<sup>かつよう</sup>どんどん<sup>くだ</sup>活用して<sup>つか</sup>下さい。（\*シールも <sup>すこ</sup>はやく<sup>れつか</sup>使わないと、<sup>すこ</sup>少しずつ<sup>れつか</sup>劣化して<sup>つか</sup>しまい、<sup>つか</sup>使えなくなってしまう<sup>つか</sup>います…）

★<sup>ひつよう</sup>必要な方は、<sup>かた</sup>職員室<sup>しよくいんしつ</sup>まで<sup>と</sup>取り<sup>き</sup>に来て<sup>くだ</sup>下さい。～<sup>ちいき</sup>地域の<sup>かた</sup>方も、<sup>えんりよ</sup>遠慮なく<sup>えんりよ</sup>どうぞ!! ～

<sup>でんちゅう</sup>電柱<sup>こうつうひょうしき</sup>や交通標識、<sup>ガードレール</sup>ガードレール・  
 ガードパイプなど、<sup>こうてきせつ</sup>公的施設<sup>せつび</sup>・設備<sup>と</sup>に取り<sup>くだ</sup>つけ<sup>くだ</sup>ないで<sup>くだ</sup>下さい。

○<sup>こじん</sup>個人<sup>いえ</sup>の家<sup>へい</sup>の<sup>さく</sup>塀<sup>さく</sup>・柵<sup>さく</sup>には、<sup>きよか</sup>許可<sup>え</sup>を得<sup>くだ</sup>て<sup>くだ</sup>下さい。

**<路面シールのはり方>**

○<sup>どうろ</sup>道路<sup>すな</sup>を<sup>こいし</sup>きれい<sup>と</sup>にはく。（<sup>のぞ</sup>砂<sup>のぞ</sup>・小石<sup>のぞ</sup>を取り除く）

○<sup>うえ</sup>ていねい<sup>お</sup>にはり<sup>お</sup>つけ、<sup>お</sup>上<sup>お</sup>から<sup>お</sup>しっかり<sup>お</sup>押<sup>お</sup>さ<sup>お</sup>える。

○<sup>あめ</sup>雨<sup>すいぶん</sup>など、<sup>おお</sup>水分<sup>おお</sup>が多い<sup>おお</sup>とは<sup>おお</sup>がれ<sup>おお</sup>やすい<sup>おお</sup>です。また、<sup>まなつ</sup>真夏<sup>まふゆ</sup>・真冬<sup>まふゆ</sup>など、<sup>ろめん</sup>路面<sup>あつ</sup>が<sup>こお</sup>熱<sup>あつ</sup>すぎても、<sup>は</sup>凍<sup>は</sup>っていても<sup>は</sup>貼<sup>は</sup>れ<sup>は</sup>ません。

～ <sup>いま</sup>今<sup>ぐ</sup>が、<sup>ぐ</sup>グッド<sup>ぐ</sup>タイミング<sup>ぐ</sup>!! ～